

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)

【公表番号】特表 2016-526216 (P2016-526216A)  
 【公表日】平成 28 年 9 月 1 日 (2016.9.1)  
 【年通号数】公開・登録公報 2016-052  
 【出願番号】特願 2016-514981 (P2016-514981)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/24 (2006.01)

G 0 6 F 3/0488 (2013.01)

【F I】

G 0 6 F 17/24 6 1 0

G 0 6 F 17/24 6 2 0

G 0 6 F 3/0488 1 3 0

【手続補正書】  
 【提出日】平成 29 年 4 月 20 日 (2017.4.20)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

手書きインク入力をテキスト表現に変換するためにコンピューティングデバイスにおいて実行される方法であって：

前記コンピューティングデバイス上に表示されるコンテンツに対してインク入力を提供するアクションを検出するステップと、

前記インク入力のコンテキストを分析するステップと、

前記インク入力をテキスト注釈に変換するステップと、

前記アクションの意図が曖昧であるという判断にตอบสนองして、前記インク入力の前記コンテンツに基づいて、前記テキスト注釈の配置を提案するステップと、

前記テキスト注釈の前記提案された配置にตอบสนองして、前記テキスト注釈に対する編集アクションと受け入れアクションの一方を検出するステップと、

前記コンピューティングデバイスのユーザインタフェース上の注釈ビュー内に前記テキスト注釈を表示するステップと、

を含む、方法。

【請求項 2】

前記インク入力に関連付けられる前記コンテンツの部分を決定するステップと、

前記テキスト注釈を、前記インク入力に関連する前記コンテンツの前記部分に固定するステップと、

を更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記インク入力に関連付けられる前記コンテンツの前記部分を決定するステップは、

前記コンテンツの前記部分を前記インク入力に関連付けるという指示を検出するステップを更に含み、該指示は、丸、線及び前記インク入力を前記コンテンツの前記部分に接続する矢印のうちの 1 つ以上を含む、

請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記コンピューティングデバイスの前記ユーザインタフェース上の前記コンテンツに隣接してコメントペインを表示するステップと、

前記コメントペイン内に提供される前記インク入力を検出するステップと、  
を更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記インク入力を処理して、コメント、前記コンテンツへの挿入が意図されるテキスト及び前記コンテンツに対して実行するよう意図される別のアクションの命令のうちの 1 つ以上から、テキスト、形状及び記号のうちの 1 つ以上を区別するステップ  
を更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記インク入力の前記テキスト注釈への変換をアクティブ化するボタンを提供するステップと、  
ユーザによる前記ボタンの選択の検出に応答して、前記インク入力を前記テキスト注釈に変更するステップと、  
を更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

手書きインク入力をテキスト表現に変換するためのコンピューティングデバイスであって：

命令を格納するように構成されるメモリと、  
前記メモリに結合される処理ユニットと、  
を備え、前記処理ユニットは、前記メモリ内に格納される命令とともにアプリケーションを実行し、前記アプリケーションは、  
当該コンピューティングデバイス上に表示されるコンテンツに対するインク入力を提供するアクションを検出し、  
前記インク入力のコンテキストを分析し、  
前記インク入力をテキスト注釈に変換し、  
前記アクションの意図が曖昧であるという判断に応答して、前記インク入力の前記コンテキストに基づいて、前記テキスト注釈の配置を提案し、  
前記テキスト注釈の前記提案された配置に応答して、前記テキスト注釈に対する編集アクションと受け入れアクションの一方を検出し、  
当該コンピューティングデバイスのユーザインタフェース上の注釈ビュー内に前記テキスト注釈を表示する  
ように構成される、コンピューティングデバイス。

【請求項 8】

前記コンテンツのマークアップバージョンが、当該コンピューティングデバイスの前記ユーザインタフェース上の前記コンテンツの前記注釈ビューに隣接して表示される、  
請求項 7 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 9】

手書きインク入力をテキスト表現に変換するための命令を有するコンピュータプログラムであって、前記命令は：  
コンピューティングデバイス上に表示されるコンテンツに対するインク入力を提供するアクションを検出するための命令と、  
前記インク入力のコンテキストを分析するための命令と、  
前記インク入力をテキスト注釈に変換するための命令と、  
前記インク入力に関連付けられる前記コンテンツの部分を決定するための命令と、  
前記アクションの意図が曖昧であるという判断に応答して、前記インク入力の前記コンテキストに基づいて、前記コンテンツの前記部分の配置を提案するための命令と、  
前記コンテンツの前記部分の前記提案された配置に応答して、前記コンテンツの前記部分に対する編集アクションと受け入れアクションの一方を検出するための命令と、  
前記コンピューティングデバイスのユーザインタフェース上の注釈ビュー内に、前記イ

ンク入力に関連付けられる前記コンテンツの前記部分に固定される前記テキスト注釈を表示するための命令と、

含む、コンピュータプログラム。

【請求項 10】

前記の変換の後に、前記テキスト注釈と前記インク入力との間の切り替えを可能にするよう前記インク入力を保持するための命令

を更に備える、請求項 9 に記載のコンピュータプログラム。